

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 18 年 10 月 19 日 (2006.10.19)

【公表番号】特表 2006-516180(P2006-516180A)
【公表日】平成 18 年 6 月 22 日 (2006.6.22)
【年通号数】公開・登録公報 2006-024
【出願番号】特願 2004-547122(P2004-547122)
【国際特許分類】

H 0 3 M 1/12 (2006.01)

【F I】

H 0 3 M 1/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 29 日 (2006.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力信号を受信するための第 1 の回路 (12、14) と、
予め定められた数の前置増幅器 (60) を含み、それらの各前置増幅器はその出力において加重されたユニット電流ソース (66) を有している予め定められた数のしきい値を設定する第 2 の回路 (18) と、
前記入力を前記しきい値と比較する第 3 の回路 (20) とを具備していることを特徴とするアナログデジタル変換器 (10)。

【請求項 2】

前記入力は差動入力である請求項 1 記載のアナログデジタル変換器。

【請求項 3】

第 3 の回路 (20) はそれぞれ 1 つの前置増幅器 (60) に接続されている予め定められた数の比較装置 (62) を含んでいる請求項 1 記載のアナログデジタル変換器。

【請求項 4】

前記アナログデジタル変換器 (10) はさらに前記しきい値をトリムするための第 4 の回路 (40) を含んでいる請求項 1 記載のアナログデジタル変換器。

【請求項 5】

前記第 4 の回路 (40) はトリム可能な電流源 (66) を含んでいる請求項 4 記載のアナログデジタル変換器。

【請求項 6】

前記第 4 の回路 (40) はトリム可能なデジタルアナログ変換器 (32) を含んでいる請求項 4 記載のアナログデジタル変換器。